

令和4年度（2022年度）

管理事業名	スポーツ推進事業				総合計画 の体系	大綱	7	都市魅力		
						政策	2	文化・スポーツに親しめるまちづくり		
						施策	3	地域におけるスポーツの振興		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	2	総務費	(項)	1	総務管理費	(目)	32	スポーツ推進費
部局名	都市魅力部	予算執行 所属								文化スポーツ推進室
事業の目的と概要 【目的】 健康寿命を延ばすため、地域における生涯スポーツの普及・促進に努めるとともに、スポーツに親しめる機会の充実や環境づくりを進める。 【概要】 ・生涯スポーツ促進事業（スポーツ大会・教室等実施・地域スポーツ促進等） ・学校体育施設開放事業（学校体育施設開放・中学校運動場ナイター施設開放等） ・スポーツ関係育成事業（社会体育関係団体育成・地域スポーツ指導者及び競技スポーツ指導者の養成・研修等）										

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
スポーツ推進事業参加者等の総数	人	281,644	271,058	459,607	生涯スポーツ促進事業、学校体育施設開放事業、スポーツ関係育成事業（地域スポーツ指導者・競技スポーツ指導者認定者数は除く）
地域スポーツ指導者・競技スポーツ指導者の認定者数	人	0	95	122	地域スポーツ指導者・競技スポーツ指導者養成講座修了後の認定者数

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】 スポーツ推進事業参加者等の総数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者総数459,607人（前年比：188,549人の増） 参加者総数の増は、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を行いながら、可能な限り主催事業等を実施したことによるもの。 <p>【成果指標2】 地域スポーツ指導者・競技スポーツ指導者の認定者数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定者数122人（前年比：27人の増） 認定者数の増は、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止のため令和元年度から3年間中止となった吹田市社会体育リーダー養成講座を実施したことによるもの。 <p>【財務情報に基づいた評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響が緩和し、中学校運動場ナイター施設開放の利用団体が増加したことで、使用料収入875千円が増加した。 	
---	--

III 課題と今後の取組

<p>地域スポーツや競技スポーツ、障がい者スポーツ等は参加者の固定化や地域住民への周知方法が課題であるが、事業が効果的に進むよう取り組む。</p> <p>学校体育施設開放や中学校運動場ナイター施設開放は、利用方法や周知方法が課題であるが、改善できるよう検討する。</p> <p>スポーツ指導者の育成、研修については、現在、スポーツ指導者の高齢化が進んでおり、今後スポーツ活動を継続的に実施していくためには、勤労者世代のスポーツ指導者を養成・育成することが緊急の課題となっている。引き続きスポーツ指導者</p>	<p>養成講座の内容を見直し、誰もが参加しやすい内容となるよう検討する。</p>
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	3,651	4,391	740
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,651	4,391	740
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	314,972	352,778	37,806	その他流動負債	-	-	-
土地	314,372	314,372	-	固定負債	37,503	42,513	5,010
建物・工作物	600	38,406	37,806	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	37,503	42,513	5,010
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	41,154	46,904	5,750
建物・工作物	-	-	-	純資産	273,818	305,874	32,056
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	純資産の部合計	273,818	305,874	32,056
資産の部合計	314,972	352,778	37,806	負債及び純資産の部合計	314,972	352,778	37,806

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	1,296	1,174	2,050	875
国庫支出金(経常費用充当)	-	122	190	68
府支出金(経常費用充当)	-	61	138	77
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	7,268	36	16,049	16,013
経常収入 小計(a)	8,564	1,393	18,427	17,034
給与関係費	69,280	67,828	72,727	4,899
物件費	39,544	44,452	64,954	20,502
維持補修費	13,051	739	777	38
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	1,201	1,248	7,542	6,294
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	135	121	329	208
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	4,651	3,651	4,391	740
退職手当引当金繰入額	2,058	△2,592	8,775	11,367
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	129,920	115,446	159,495	44,049
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△121,356	△114,053	△141,068	△27,015
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△121,356	△114,053	△141,068	△27,015
一般財源充当額	123,251	120,686	173,124	52,438
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	1,895	6,633	32,056	25,423

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	8,564	1,393	18,427	17,034
行政サービス活動支出	131,815	122,079	153,416	31,336
行政サービス活動収支差額	△123,251	△120,686	△134,989	△14,303
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	38,136	38,136
投資活動収支差額	-	-	△38,136	△38,136
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△123,251	△120,686	△173,124	△52,438
一般財源充当額	123,251	120,686	173,124	52,438
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	佐井寺中学校運動場ナイター照明設備のLED照明更新工事に伴う増
【PL】 経常収入/その他	佐井寺中学校運動場ナイター照明設備のLED照明更新工事におけるスポーツ振興くじ助成金による増 16,000千円
【PL】 物件費	市長杯(旗)スポーツ大会委託料、学校体育施設開放事業委託料等の戻入額(R3比較)が減少したことによる増 17,036千円
【PL】 負担金・補助金・交付金等	地区市民体育祭補助金等の増 4,653千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加者1人	コスト 461円	425円	347円
	実績 281,644人	271,058人	459,607人
	円	円	円
	実績		

分析内容
新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら可能な限り主催スポーツ事業等を実施したことから、スポーツ推進事業の参加者総数が188,549人増加し、経常費用も44,049千円増加したが、参加者1人あたりのコストは78円減少した。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	59,338	1,177	7.30
会計年度任用等	22,499		
特別職非常勤	4,056		
合計	85,893		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		97.7	98.1	44.9	△53.2
施設維持補修費比率		41.3	2.3	1.1	△1.2
経常費用対公共資産比率		411.0	365.2	228.7	△136.5
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		1.0	1.0	1.3	0.3
一般財源充当比率		93.5	98.9	90.4	△8.5